

週報 第3162回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人
幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org

ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2022年6月10日)

■ プログラム

卓話担当 外山 正明 会員
卓話講師 泉大津警察署 生活安全課長
警部 中越 教夫 様

■ 次週のプログラム

6月17日:「一年を振り返って」
会長・幹事・SAA

■ 今後の予定

6月24日:最終例会懇親会

■ 祝 誕生日

松内 俊夫(11日)

■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

今月の歌

かたつむり

でんでん虫々 かたつむり
お前の頭は どこにある
角だせ 槍だせ 頭だせ

■ 先週の例会 会長の時間

今日は待ちに待った家族例会に、日曜日のお忙しい中、多くの会員・ご家族の皆様にご参加いただき有難うござ



植村 勢彦 会長

います。コロナ禍で二転三転しながら、ようやく実施することが出来ました。親睦活動委員会の櫻井委員長をはじめ委員会の皆様、本当に有難うございます。一時は中止しようか、又はホテルでのディナーにしようかと色々考えました、そして4月10日を今日に延期し、最後には運に任せようと言う事にもなりました。委員会で活発に意見交換をする事で、実施出来ることになりました。ロータリークラブには、【親睦と奉仕】という、二本柱があります。親睦を図る事で親しくなり、生涯の友に発展する事が出来ます。今日のご家族の皆様にも、ご理解して頂くためにお話しさせていただきます。今年のRI会長のテーマは【奉仕しようみんなの人生を豊かにするために】です。しかし悲しかな、皆さ

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3162回

んもご存知の様にロシアによるウクライナ侵攻で、世界中で変化が起きています。戦争は誰も幸せにすることは出来ません。早く収まることを祈るばかりです。そして今年の泉大津のスローガンは「challenge to change」です。【変化への挑戦】です。コロナ禍でもロータリークラブで何が出来るか模索し、変化に恐れずチャレンジして行きたいと言う思いです。そして【感動と刺激】を共有できる一年にしたい思いでした。ロシアのウクライナ侵攻が始まってすぐに、国際委員会がウクライナ大使館への救援活動支援金の送金をしました。また社会奉仕委員会が泉大津市内にも多くの子供たちが、貧困・格差・ネグレクト問題を抱か得ています。この未来ある子供たちや青少年に寄り添える支援事業を初めて行いました。アクションを起こすことで、委員会の意識向上が図れます。そしてロータリークラブのグローバル奨学生で、泉大津市在住の岸田隆明君が2年前には、オランダのアムステルダム自由大学に留学が決まっていたのですが、コロナ禍で行けなくなりました。今年に入って再度のエントリーで、スイスのローザンヌ大学に入学決定の連絡が、つい先日有りました。大変嬉しく思います。コロナで世の中の仕組みも変わりました。また世界中で様々な変化が見られますが、こういう時こそロータリークラブの存在価値が見られると思います。お陰様でコロナ禍でも一回も例会を、休会する事もなく今日まで来られました。これもひとえに会員皆様のご尽力の賜物と感謝しております。

そして今日は、古都京都に来ていますが、芸者さんや舞妓さんたちと楽しいお座敷遊びをして頂き、非日常の体験が出来る一日になれば幸いです。まだコロナもデリケートな時期でもあります。本来ならば各テーブルに回ってお酌もしたいのですが、今回も自粛させていただきます。

最後になりますが、本日ご参加の皆様方の今後益々のご健勝と、ご多幸をご祈念申し上げまして、会長の挨拶とさせていただきます。最後までごゆっくりとご歓談くださいませ。本日は有難う御座います。

幹事報告

渡辺 万寿 幹事

なし

委員会報告

なし

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数44名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
6/5	27名	17名	—	62.79%
5/27	37名	7名	1名	88.37%

■ メークアップ

榎本(6/3 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

■ ニコニコ箱

なし

ニコニコ箱合計	0円
累計	764,000円

先週のプログラム 家族例会



IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3162回

